

# 花粉症 乳幼児期から

## ロート製薬が分析

### 清潔な暮らし 免疫力低く

調査結果では、「子どもが花粉症と思う」との回答が32・7%と、2013年の前回調査(28・8%)から3・9%、12年の調査(25・7%)からは7・0%増えた。発症した年齢は3歳と5歳がともに12・3%で最も多かった。0〜5歳は43・8%と、12年から7・2%上昇した。

日本小児アレルギー学会評議員を務める大阪府済生会中津病院の末広豊医師は

花粉症を発症した子どもの4割以上が5歳までに発症。子どもの患者の増加や、発症の低年齢化が進んでいることが、ロート製薬が16歳以下の子どもを持つ親を対象に実施した「花粉症アンケート調査」で分かった。同社は、スギやヒノキが増えているほか、子どもの身の回りが清潔になった結果、免疫力が高まらず、アレルギー反応を起こしやすくなっていると分析している。

「国内事業の拡大を図る」と答えたのは52・4%で、11年度調査以来、初めて半数を超えた。業種別で、拡大方針を示した企業の割合が高かったのは、飲食料品(67・3%)、医薬品・化粧品(59・1%)、電気機械(51・9%)などだった。

一方、「海外進出拡大を

## シカゴ暴風雪 1100便欠航

1日、雪に覆われた米シカゴの国際空港(AP)は今年初の暴風雪に見舞われ、航空機1100便以上が欠航となった。



期症状を見逃さず、医師に相談することが大切だ」と話している。

予防策としては、毎日の花粉の飛散情報を確認して窓や玄関から入ってくる花粉をできるだけ少なくし、乳幼児期から花粉を回避することが有効だという。

調査は、昨年12月にインターネット上で行い、1522人の親から回答を得た。

の終値は、前週末終値比94円61銭安の1万7579円78銭だった。

前週末発表の米実質国内総生産(GDP)が市場予想を下回ったことから、ニューヨーク株式市場でダウ平均株価(30種)が大幅に下落した流れを受けた。市場関係者は「世界経済の先行きに警戒感が出た」(大手証券)とみている。

現場は在留邦人や日本人観光客が多く訪れる商業施設「サイアム・パラゴン」に近く、当時は家族連れなどでにぎわっており、騒然となった。タイでは2013年11月以降、反政府デモの激化で死傷者が相次いだ。14年5月の軍事クーデター以降は、全土で戒厳令が敷かれている。

週明け2日の東京外国為替市場の円相場は、円を買ってドルを売る動きが先行し、午前11時現在、前週末(午後5時)比28銭円高・ドル安の1ドル117円61銭62銭で取引されている。

米国の2014年10〜12月期の国内総生産(GDP)速報値が市場予想を下回ったことを受け、安全資産とされる円を買う動きが優勢となっている。

対ユーロでは、同55銭円高・ユーロ安の1ユーロ133円08〜10銭で取引されている。

## バンコク繁華街で爆発

### 手製爆弾2個か1人負傷

【バンコク】児玉浩太郎「バンコク中心部の繁華街で1日夜、爆弾が爆発し、男性1人が負傷した。タイ警察が捜査している。」

タイ英字紙「バンコク・ポスト」などによると、爆弾は手製で2個あり、通路脇の変圧器付近に仕掛けら

## ニュースの英語 from The Japan News

### on the wane

The number of teachers who took time off due to mental health issues had been on the wane. (January 31)

和訳：精神衛生上の問題が原因で休職した教員数は減少傾向にあった。

◆on the wane：衰えかけて、落ち目になって